

日本鉄鋼協会記事

第6回理事会 日時：9月9日。場所：協会会議室。出席者：塩沢会長ほか15名。

報告事項：Ⅰ. 編集委員会の件。Ⅱ. Sedlaczek 博士講演会の件。Ⅲ. 秋季講演大会に関する件。Ⅳ. 鉄鋼便覧改編委員会の件—石原副会長、俵、佐藤、吉崎各理事、横山、長谷川、吉田各常務委員、井上、小野、菊地、松下、堀川各編集委員に改編委員を委嘱することに決定。

協議事項：Ⅰ. 依前会長追悼会開催の件—協会主催、学振第19および第54委員会、研友会協賛の下に来る9月30日学士会館において開催に決定。Ⅱ. Wever 博士招聘の件—八幡、富士、鋼管など13社で共同招聘し、鉄鋼協会金属学会はこれを援助することになった。(名古屋および東京で特別講演会を開催することを決定。) Ⅲ. Wever 博士名誉会員推薦の件—Wever 博士を名誉会員に推薦することを決定。Ⅳ. 評議員会開催の件—Sedlaczek, Wever 両博士の名誉会員推薦の件を議題として評議員会開催(書面代行)を決定。Ⅴ. 中国四国支部および東北支部補助金交付に関する件—補助金として、中国四国支部に19,000円を、東北支部に16,000円を交付することを決定した。Ⅵ. 本多記念賞受賞候補者推薦の件—本協会としては候補者2名を推薦することとし、その中1名は三島前会長を推薦し、もう1名の選定は編集委員会および会長に一任することを決定。Ⅶ. 7, 8月中収支決算の件—承認。Ⅷ. 7, 8月入退会、その他会員異動の件—承認。

第6回編集委員会 日時：8月26日。場所：協会々議室。出席者：佐藤理事、他10名。

報告事項：Ⅰ. 8月号および9月号刊行の件。

協議事項：Ⅰ. 11月号原稿選定の件：—選定済み。Ⅱ. 世界冶金会議報告の件：世界冶金会議の概要(大日方一司君)および同報告(堀川一男君)を11月号に掲載。Ⅲ. Tetsu-to-Hagané Abstracts No. 6口絵選定の件。—掲載口絵は、大同—2枚、矢作—2枚、東洋鋼板—2枚、特殊製鋼—1枚、合計7枚。Ⅳ. 9月号(講演前刷)再校ゲラ委員分担の件：別記(省略)要領により分担検閲のこと。Ⅴ. 技術資料に関する件：下記執筆依頼のこと。

- (1) 鉄鋼への電子顕微鏡の応用(芥川武君遺稿) (2) ベルギー国際鉄鋼会議に出席して(金森九郎君)
(3) 米国留学の雑観(世界冶金会議を含む)(長谷川正義君)

第7回編集委員会 日時：9月24日。場所：協会々議室。出席者：塩沢会長、佐藤理事外14名。

報告事項：Ⅰ. 9月号および10月号刊行の件。Ⅱ. Tetsu-to-Hagané Abstracts No. 6印刷所ストのため完成遅延の件。

協議事項：Ⅰ. 12月号原稿選定の件—選定済み。Ⅱ. 本多記念賞受賞者推薦の件—学振19委員会を推薦のことに決定。Ⅲ. 自動制御研究連絡委員会委員の件—松下委員辞任後小野委員を推薦したるも辞退の為、当分の間長谷川委員と上野委員の半年交代とす。

故芥川武君遺児育英資金募集について

本会理事、編集委員等として本会事業の発展に多大の御尽力を賜った、東京大学教授故芥川武君が去る6月26日急逝されましたことはなお記憶に新たなことであります。同君には学業半ばの4人の遺児がおられますので有志の人々により後援会が作られて只今遺児育英資金を募集中であります。篤志の方は下記あて御申込下さるよう御案内申し上げます。1口500円(何口でも結構です。)

払込先：東京大学工学部冶金学教室内

電話(92)2161。内線3255。

芥川武君遺児後援会

振替口座東京67147